

平成23年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成22年11月5日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 桑山
コード番号 7889 URL <http://www.kuwayama.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 取締役最高財務責任者
四半期報告書提出予定日 平成22年11月11日

(氏名) 桑山貴洋
(氏名) 矢野俊彦
配当支払開始予定日

TEL 03-3835-7231
平成22年12月17日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第2四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第2四半期	11,467	6.0	633	15.6	456	△16.1	375	△21.3
22年3月期第2四半期	10,814	△4.9	547	—	543	—	477	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第2四半期	37.67	—
22年3月期第2四半期	47.89	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第2四半期	27,024	11,855	43.9	1,189.30
22年3月期	25,904	11,699	45.2	1,173.59

(参考) 自己資本 23年3月期第2四半期 11,855百万円 22年3月期 11,698百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	3.00	—	6.00	9.00
23年3月期	—	6.00	—	—	—
23年3月期(予想)	—	—	—	6.00	12.00

(注)当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,500	△0.9	500	△47.9	300	△60.1	250	△58.3	25.07

(注)当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P.3「その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

新規 一社（社名 ）、除外 一社（社名 ）
(注)当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 無

(注)簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注)「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 23年3月期2Q 10,331,546株 22年3月期 10,331,546株

② 期末自己株式数 23年3月期2Q 363,274株 22年3月期 363,215株

③ 期中平均株式数(四半期累計) 23年3月期2Q 9,968,284株 22年3月期2Q 9,968,374株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続きを実施中であり、

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. その他の情報	3
(1) 重要な子会社の異動の概要	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書	6
【第2四半期連結累計期間】	6
【第2四半期連結会計期間】	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、輸出の増加や政府の経済対策の効果による企業の収益改善など、景気持ち直しの兆しが見られたものの、急激な円高の進行や株価の変動、依然として厳しい雇用情勢や所得環境から消費者心理が悪化し、先行き不透明なまま推移いたしました。

当業界におきましても、一部では在庫調整が進み下げ止まりが見受けられるものの、消費マインドは依然低く、百貨店、催事等での高額品販売も低迷を続け大変厳しい状況であります。

このような情勢のもと、当社グループでは引き続き大手小売店チェーンとの取組みを強化し、OEM・ODMによるファッションジュエリー、ブライダルリングの開発受注を増加、またマシンチェーンの製造能力を増強して受注増につなげました。さらに、これらの多様な製品品目を当社グループの国内、海外3カ所の工場にて、それぞれの長所を生かした最適工程配分により効率的に製造し利益増加に貢献しました。また海外市場の開拓にも弛まず取組み、中国市場への新たなアプローチを加え今後の売上拡大への備えを進めてまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は114億67百万円(前年同四半期比6.0%増)、営業利益はタイの製造子会社CHRISTY GEM CO., LTDの生産量増加による利益貢献が加わり6億33百万円(前年同四半期比15.6%増)となり、為替差損の発生から経常利益は4億56百万円(前年同四半期比16.1%減)となり、四半期純利益は3億75百万円(前年同四半期比21.3%減)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末に比べ11億20百万円増加し270億24百万円となりました。主な要因はたな卸資産の増加6億90百万円、受取手形及び売掛金の減少3億39百万円等によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ9億63百万円増加し151億69百万円となりました。主な要因は支払手形及び買掛金の増加94百万円や、短期借入金の増加22億32百万円、その他流動負債の減少7億42百万円、長期借入金の減少4億76百万円等によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ1億56百万円増加し118億55百万円となりました。主な要因は四半期純利益の増加3億75百万円によるものであります。

キャッシュフローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は前連結会計年度末に比べ4億69百万円の増加となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益4億60百万円、減価償却費1億65百万円、売上債権の減少3億32百万円、仕入債務の増加1億4百万円、たな卸資産の増加7億円等により95百万円の減少となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出1億30百万円、有価証券の取得による支出13百万円、差入保証金の差入による支出2億3百万円等があり3億61百万円の減少となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは短期借入金純増額22億32百万円、長期借入金の返済による支出4億84百万円、社債の償還による支出7億1百万円等の支出があり9億84百万円の増加となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成22年5月20日に公表いたしました通期連結業績予想から修正は行っておりません。詳細につきましては、平成22年11月2日付公表の「業績予想の修正及び営業外費用(為替差損)の計上に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、上記予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。最終業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

該当事項はありません。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

1. 資産除去債務に関する会計基準の適用

当第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。

この変更による当第2四半期連結累計期間での損益に与える影響はありません。

2. 表示方法の変更

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

前第2四半期連結累計期間において、「営業活動によるキャッシュ・フロー」に区分掲記しておりました「未収消費税等の増減額(△は増加)」は重要性が減少したため、当第2四半期連結累計期間では「その他」に含めております。なお、当第2四半期連結累計期間の「営業活動によるキャッシュ・フロー」の「その他」に含まれる「未収消費税等の増減額(△は増加)」は72,687千円であります。

(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,719,216	3,250,067
受取手形及び売掛金 (純額)	3,245,739	3,579,319
商品及び製品	6,934,338	6,519,516
仕掛品	2,116,237	1,695,666
原材料及び貯蔵品	512,827	658,158
繰延税金資産	11,448	18,965
その他	387,928	181,501
流動資産合計	16,927,736	15,903,194
固定資産		
有形固定資産		
土地	5,109,756	5,050,807
その他 (純額)	1,717,197	1,771,486
有形固定資産合計	6,826,953	6,822,293
無形固定資産		
のれん	117,401	133,302
その他	853,613	887,626
無形固定資産合計	971,015	1,020,928
投資その他の資産	2,299,174	2,158,376
固定資産合計	10,097,143	10,001,599
資産合計	27,024,879	25,904,793
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,005,189	910,999
短期借入金	9,825,000	7,593,000
未払法人税等	113,977	179,900
賞与引当金	70,720	78,820
その他	1,348,088	2,090,840
流動負債合計	12,362,975	10,853,560
固定負債		
社債	45,000	96,000
長期借入金	2,248,947	2,725,691
繰延税金負債	72,368	107,677
役員退職慰労引当金	425,399	411,250
その他	14,539	11,369
固定負債合計	2,806,254	3,351,988
負債合計	15,169,230	14,205,548

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,013,529	3,013,529
資本剰余金	2,944,369	2,944,369
利益剰余金	6,015,427	5,699,713
自己株式	△206,324	△206,294
株主資本合計	11,767,001	11,451,318
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	122,622	172,375
繰延ヘッジ損益	984	—
為替換算調整勘定	△35,337	75,119
評価・換算差額等合計	88,269	247,495
少数株主持分	379	430
純資産合計	11,855,649	11,699,244
負債純資産合計	27,024,879	25,904,793

(2) 四半期連結損益計算書
【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
売上高	10,814,278	11,467,541
売上原価	7,776,923	8,638,249
売上総利益	3,037,355	2,829,292
販売費及び一般管理費	2,489,456	2,196,164
営業利益	547,899	633,128
営業外収益		
受取利息	6,950	3,637
受取配当金	12,907	13,665
不動産賃貸料	11,213	11,502
為替差益	35,015	—
デリバティブ評価益	—	44,367
その他	20,042	12,646
営業外収益合計	86,129	85,820
営業外費用		
支払利息	82,183	77,534
為替差損	—	131,372
その他	8,175	53,645
営業外費用合計	90,359	262,553
経常利益	543,668	456,395
特別利益		
固定資産売却益	83	1,089
賞与引当金戻入額	53,312	—
貸倒引当金戻入額	4,507	3,000
特別利益合計	57,902	4,089
特別損失		
固定資産売却損	572	126
固定資産除却損	—	104
投資有価証券評価損	14,168	—
その他	544	—
特別損失合計	15,285	230
税金等調整前四半期純利益	586,286	460,254
法人税、住民税及び事業税	109,359	82,397
法人税等調整額	△461	2,374
法人税等合計	108,897	84,771
少数株主損益調整前四半期純利益	—	375,483
少数株主損失(△)	△20	△51
四半期純利益	477,409	375,535

【第2四半期連結会計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結会計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成22年7月1日 至平成22年9月30日)
売上高	5,657,331	5,851,642
売上原価	4,114,901	4,460,246
売上総利益	1,542,429	1,391,395
販売費及び一般管理費	1,227,960	1,065,613
営業利益	314,468	325,782
営業外収益		
受取利息	4,374	2,287
受取配当金	129	387
不動産賃貸料	6,168	5,733
その他	11,688	2,915
営業外収益合計	22,361	11,324
営業外費用		
支払利息	41,686	40,116
為替差損	3,515	158,916
その他	4,225	44,077
営業外費用合計	49,427	243,110
経常利益	287,402	93,996
特別利益		
固定資産売却益	77	11
貸倒引当金戻入額	4,503	—
特別利益合計	4,580	11
特別損失		
固定資産売却損	572	0
投資有価証券評価損	4,447	—
その他	538	—
特別損失合計	5,558	0
税金等調整前四半期純利益	286,425	94,007
法人税、住民税及び事業税	57,548	18,782
法人税等調整額	△1,718	1,016
法人税等合計	55,830	19,799
少数株主損益調整前四半期純利益	—	74,207
少数株主損失(△)	△16	△52
四半期純利益	230,611	74,259

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	586,286	460,254
減価償却費	173,992	165,576
のれん償却額	11,737	15,901
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△519	△6,111
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	12,402	14,149
投資有価証券評価損益 (△は益)	14,168	—
投資有価証券売却損益 (△は益)	544	—
受取利息及び受取配当金	△19,857	△17,303
支払利息	82,183	77,534
売上債権の増減額 (△は増加)	△11,597	332,272
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△207,837	△700,788
仕入債務の増減額 (△は減少)	33,252	104,531
未収消費税等の増減額 (△は増加)	115,709	—
その他	△246,560	△325,454
小計	543,904	120,563
利息及び配当金の受取額	19,857	17,241
利息の支払額	△79,765	△78,640
法人税等の支払額	△47,799	△155,132
営業活動によるキャッシュ・フロー	436,197	△95,968
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△6,783	△13,838
有価証券の売却による収入	453	—
有形固定資産の取得による支出	△59,581	△130,400
有形固定資産の売却による収入	811	2,135
無形固定資産の取得による支出	△9,109	△11,515
貸付けによる支出	△10,000	—
貸付金の回収による収入	650	7,539
差入保証金の差入による支出	—	△203,985
定期預金の預入による支出	△150,000	—
その他	△19,510	△11,087
投資活動によるキャッシュ・フロー	△253,071	△361,153
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	882,000	2,232,000
長期借入金の返済による支出	△465,808	△484,310
社債の償還による支出	△201,000	△701,000
自己株式の取得による支出	△25	△30
配当金の支払額	△30,123	△60,059
その他	△946	△2,234
財務活動によるキャッシュ・フロー	184,095	984,364
現金及び現金同等物に係る換算差額	47,496	△58,094
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	414,718	469,148
現金及び現金同等物の期首残高	2,331,371	2,650,067
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,746,089	3,119,216

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第2四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)
該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)
該当事項はありません。